

平成26年度3月補正予算（案）の概要

国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」（1.8億円）を活用し、プレミアム付き商品券やゴルフ場利用券の発行による消費喚起を図るほか、小学校で「話せる英語教育」を開始するなど地方創生を前倒しで行うための事業などを補正予算として計上しました。

● 補正予算（案）の規模

（単位：千円）

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計（第5号）	30,551,673	304,598	30,856,271
国民健康保険特別会計（第2号）	9,984,496	34,023	10,018,519
介護保険特別会計（第2号）	6,487,993	△48,959	6,439,034
後期高齢者医療事業特別会計（第2号）	1,038,800	4,340	1,043,140
水道事業会計（第2号）	2,471,767	△1,569	2,470,198
収益的支出	2,001,634	△1,569	2,000,065
下水道事業会計（第2号）	4,611,852	3,335	4,615,187
収益的支出	2,706,687	3,196	2,709,883
資本的支出	1,905,165	139	1,905,304

● 補正予算（案）の主な内容

国の交付金を活用した事業		その他
地方消費喚起・生活支援型	地方創生先行型	
プレミアム付き商品券の発行 8,800万円	固定資産税の軽減による若者の定住促進 2,710万円	人勤による期末手当等の増 3,994万円
ゴルフ場利用券の発行 7,658万円	緑が丘地域のまちの再生計画を作成 2,000万円	利用者増に伴う障害福祉サービス費の追加 3,570万円
	小学校で「話せる英語教育」を開始 1,880万円	
	マルシェによる商店街の活性化 300万円	
	ハーブ産業の推進 300万円	
	地方創生総合戦略の策定、検証 100万円	